

市政を問う

代表質問
(要旨)

令和3年度の施政方針と 教育施策について



令和3年度の
議員 八田 昭彦

質問 新型コロナウイルスへの対応について、①新しい生活様式の中、社会全体のデジタル化が求められているが、考えは。②施政方針には地域経済活動の回復に向け、市民、企業、地域団体などに寄り添う取り組みが必要とあるが、考えは。

市長 ①市民の利便性向上と業務の効率化を進め、デジタルトランスフォーメーションの推進につなげていくことを基本として、PCR検査センターの運営など、感染拡大防止に最大限注力します。ワクチン接種については、既に庁内体制を整備し、医師会などの医療関係団体と連携し、着実に準備を進めています。感染症への対応を契機とし、社会全体のデジタル化が求められており、市民の利便性向上と市役所業務の効率化を両立するため、行政のデジタル化を強力にけん引する組織体制を構築し、スピード感を持って取り組みます。

質問 新型コロナウイルスの継続実施に加え、商工会と連携を図り、事業者へ寄り添った支援を求めているが、事業継続や雇用と暮らしを守るための施策展開に更に努めていきたい。

質問 市の今後の財政見通しが大変厳しくなると理解している。公共施設の使用料を見直すなど、市が資源を活用して、財政の健全化を目指す必要があると考えられているが、所見は。

市長 生物多様性の保全など環境面の様々なゴールを見据え、世界的な取り組みと歩調を合わせながら、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します。課題が山積していますが、引き続き、財政の健全化と持続可能な行政運営に努めます。

令和3年度 施政方針 (要旨)

■市政運営の基本方針
安全・安心な生活環境を確保するとともに、地域経済活動の回復に向けた支援策を講ずるなど、感染防止と経済活動の両立に向け最大限努力します。また、市民の方をはじめ、企業や地域団体なども連携を深めて取り組みを推進するなど「ステークホルダー」の視点をより一層大切にしながら、施策展開に努めます。

新型コロナウイルス感染症への対応については、命と健康、日々の生活を守る

ことを基本として、PCR検査センターの運営など、感染拡大防止に最大限注力します。ワクチン接種については、既に庁内体制を整備し、医師会などの医療関係団体と連携し、着実に準備を進めています。感染症への対応を契機とし、社会全体のデジタル化が求められており、市民の利便性向上と市役所業務の効率化を両立するため、行政のデジタル化を強力にけん引する組織体制を構築し、スピード感を持って取り組みます。

国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)における、クリーンエネルギーの利用、気候変動への適応

適切な受益者負担について検討するとともに、コロナ禍の経済状況等に配慮する中で、公有財産活用調査の検証を踏まえ、財源確保に取り組みたい。

質問 マイナンバーカードが更に生活の中心になっていくことが予想される中、市民への利用の促進や周知徹底が必要である。考えは。

市長 市ホームページ等で情報提供に努めているが、今後も機会を捉えて、情報を発信していきたい。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、「広報あきしま4月1日号」をご覧ください。

令和3年度 会計別予算額及び議決結果

区分	予算額		前年度比	議決結果
	予算額	前年度比		
一般会計	431億4500万円	0.3%減		原案可決(賛成多数)
特別会計	国民健康保険	119億5600万円	0.8%増	原案可決(全会一致)
	介護保険	100億4409万円	8.3%増	原案可決(賛成多数)
	後期高齢者医療	26億129万3千円	3.3%増	原案可決(全会一致)
	中神土地区画整理事業	4億4650万3千円	43.6%増	原案可決(全会一致)

水道事業会計	適用科目	収入		支出	
		予算額	前年度比	予算額	前年度比
	収益的収入及び支出	18億9178万9千円	4.5%減	15億5221万3千円	1.9%増
	資本的収入及び支出	805万2千円	17.6%減	14億8604万9千円	4.9%減
	議決結果	原案可決(全会一致)			

下水道事業会計	適用科目	収入		支出	
		予算額	前年度比	予算額	前年度比
	収益的収入及び支出	26億6852万5千円	0.8%減	24億999万円	5.1%増
	資本的収入及び支出	5億817万3千円	121.1%増	11億6514万1千円	6.5%増
	議決結果	原案可決(全会一致)			

海外だけでなく、日本でも民間で取り組みが広まりつつあるカーボン・オフセットについて、考えは。

市長 策定中の次期環境基本計画において、カーボン・オフセットの取り組みを含め、2050年までに地域の温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向け、様々な側面から施策を進めたい。

質問 学校のICT化について、タブレットを使って自宅で授業を受けられるようになれば、人間関係など学校に行けない子どもに勉強する環境を提供できる。どこでも授業を受けられる環境整備が必要では。

教育長 セキュリティの確保や教員の指導方法の理解などの課題はあるが、リモート学習の効果的な活用について検討を深め、できることから始めていきたい。おいて、検討していく。

開催状況	開催日時	開催内容
定例会前	2月12日	総務委員協議会
	15日	厚生文教委員協議会
	16日	建設環境委員協議会
	17日	基地対策特別委員会
	18日	立川基地跡地利用対策特別委員会
	19日	議会運営委員会
第1回定例会	3月1日・3日・5日・8日	本会議
	9日	議会運営委員会
	10日・12日	予算審査特別委員会
	17日	総務委員会・総務委員協議会
	19日	厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
	22日	建設環境委員会・建設環境委員協議会
	23日	交通機関改善対策特別委員会
	26日	議会運営委員会・本会議・全員協議会
定例会後	4月13日	議会運営委員会